

# 評価及び取組報告書

令和8年1月30日

美里・柿の実こども園

園長 新藤 輝

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。  
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

## 1 取組の紹介

### 共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"><li>・裏紙をメモ用紙に使う。</li><li>・廃材を利用したの造形遊び。</li><li>・配布物を紙での配布ではなくアプリでの配信に変える。</li><li>・収穫物をたくあん漬けや肥料に再利用する。</li><li>・窓拭きの際に新聞紙を使って掃除を行う。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・コンセントをこまめに抜く。</li><li>・消灯確認をする。</li><li>・太陽光発電</li><li>・エアコンの設定温度を冷房は28、暖房は20にしている。</li><li>・気温の高い日には水撒きをして暑さを和らげる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・画用紙の切れ端を再利用する。</li><li>・落ち葉やわらを集め、肥料にする。</li><li>・プラゴミを再利用して遊ぶ。</li></ul>

### 独自メニュー

#### ・テーマ『普段は捨ててしまうものに目を向けよう』

各家庭に声を掛けてお菓子の空き箱やトイレットペーパーの芯などの廃材を集め利用し、造形遊びを行った。



#### ・夏野菜、柿、大根、さつまいもなどの旬の食材を収穫し食育に繋げている。



## 独自メニュー

- ・収穫した食材を利用し、たくあん漬けを行い、食育に繋げている。



- ・大根の収穫後、洗う際にたわしの代わりにヘチマを使用。



- ・園舎の屋上に太陽光パネルを設置し、発電したものを使用している。

## 2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長  教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの 決定等について	園全体で話し合い計画を立てている。
D 実施 取組内容や取組方法について、 全員で協力しているか	職員、園児、保護者にも周知し、廃材の回収への協力もしてもらった。 遊びながら環境問題に興味を持ってもらえるよう、活動内容も園全体で話し合い 工夫していった。
C 記録・確認 取組状況を把握し、 確認をしているか	保護者には子ども達が行ってきた活動や行事の姿を配信。 職員にはノートに記録し、周知した。行事によっては次年度の取り組みとして実 施できそうなものを書き出して記録・反省として使用。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の 取組に活かされているか	廃材の利用の仕方、集める種類など昨年に出ていた反省を踏まえて取り組めてい た。
その他	

## 3 1年間で振り返ったの感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

- ・たくあん漬けに使う、果物の皮を回収する場所を設けることで、  
子ども達が関心を持ち積極的に皮集めに参加していた。

## 4 来年度に向けて（見直し結果）

- ・燃えるごみとプラゴミなど、普段の保育生活からごみの分別を意識していけるように  
ゴミ箱の表示や声掛けなどを工夫していきたい。
- ・小さなごみが落ちていることが何度か見られたため、普段の保育生活からゴミ拾いを心掛けるようにしてい  
きたい。